

徳島県

徳島県 薬剤師職



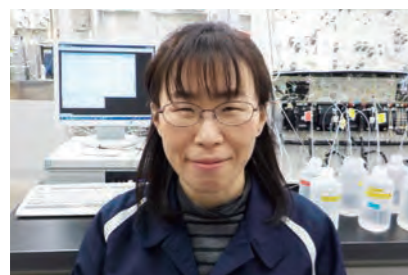
保健製薬環境センター

保健科学、製薬食品、環境保全に関する検査・研究を実施

保健製薬環境センターでは、4つの担当が様々な検査や試験研究をしています。保健科学担当は、感染症や食中毒の原因微生物検査、感染症の発生動向についての情報発信などを行っています。製薬食品担当は、医薬品の品質試験や無菌試験、食品中の残留農薬やアレルギー物質などの検査を行っています。また、薬用植物についての正しい知識を広めるため薬用植物園を設置し一般公開しています。大気環境担当は、工場などのばい煙の検査、微小粒子状物質（PM2.5）やオキシダントなどの大気汚染状況の監視、航空機騒音・自動車騒音の調査、環境放射能の調査を行っています。水質環境担当は、河川、地下水、海域、工場排水、産業廃棄物最終処分場からの放流水などの水質検査を行っています。



▼ICP-MS測定



出羽 知佳 / Deba Chika

保健製薬環境センター 主任
平成17年度入庁

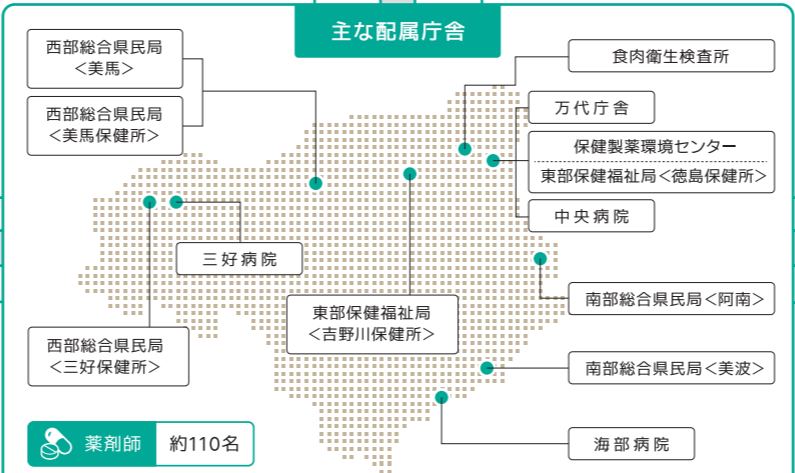
- 〔所属歴〕
- 平成17年度：三好病院
 - 平成21年度：東部保健福祉局<徳島保健所>
 - 平成24年度：中央病院
 - 平成28年度：保健製薬環境センター
(令和2年7月～令和3年5月 育児休業)

INTERVIEW 01

行政判断の基となる検査業務とともに、自由度の高い試験研究も実施

現在は、河川水や工場排水などの水質検査を担当しています。実際に工場へ立ち入って排水を採取し、BODや有害物質などが法律や条例で定められた基準を超過していないかを調べています。ICP-MS、GC/MSなどの分析機器による検査もあります。行政判断の基となる検査に責任感を持って取り組んでいます。検査を通じて徳島県の水質保全に関わっていることにやりがいを感じています。

このほか、課題を決めて複数年にわたり研究を行う、試験研究もしています。課題や検査方法など、全てを一から計画するため自由度が高く、ほかの業務とは違った難しさや面白さがあると感じています。



永峰 正章 / Nagamine Masaaki

業務課 係長
平成16年度入庁

- 〔所属歴〕
- 平成16年度：中央病院
 - 平成20年度：保健環境センター
 - 平成24年度：環境総局環境管理課
 - 平成26年度：南部総合県民局保健福祉環境部<阿南>
 - 平成29年度：東部保健福祉局<徳島保健所>
 - 令和3年度：業務課

INTERVIEW 02

未来ある若者たちが「夢を追える」ような社会の実現を目指して！

「クスリを追うな!夢を追え!」これは、徳島県薬物乱用防止キャラクター「ヤクヤンナくん」のメッセージです。私は今、薬物乱用防止業務を担当しています。近年、若者を中心に大麻による検挙者が急増しており大麻乱用期とも言える状況です。そんな中、コロナ禍で対面での啓発活動が難しくなり、効果的な啓発実施のため、担当者には更なる発案力や手腕が求められていると感じています。成果がすぐに数字に現れるような仕事ではありませんが、啓発活動により、1人でも多くの方に薬物乱用の恐ろしさを伝え、そして、未来ある若者等が「夢を追える」ような社会の実現の一助になれることに大きなやりがいを感じています。

専門的かつ幅広い知識を活かして、県民の健康と安全を守る

業務課は、職員のほとんどが薬剤師という特徴のある職場です。所管する業務を2つの担当で遂行しています。薬事審査・監視担当では、医薬品等製造業の監視指導や薬局等の許可指導などを、血液・麻薬担当では、薬物乱用防止及び献血推進に係る啓発活動や後発医薬品の適正使用推進などの業務を行っています。関係する法令や分野は幅広く、担当だけでは解決できないことも多いため、担当の垣根を越え、チームとして課内一丸となり日々薬事行政に取り組んでいます。薬剤師としての専門的かつ幅広い知識を活かして、医薬品等の適正な供給に関わることができ、また、県民の健康と安全を守るため、使命感を持って県行政に携われる職場です。



▲ そろいのジャンパーで啓発活動を実施

業務課

▼飲食店での食品衛生監視指導



INTERVIEW 03

薬剤師そして徳島県職員として県民の健康な生活を守り抜く

私は生活衛生担当に所属し、飲食店や薬局等の監視指導を行うほか、他の担当とも協働で在宅医療の推進、公衆衛生分野全般の啓発等を行っています。「薬剤師が飲食店で何するの?」って思いますよね。でもちょっと想像してみてください。毎日の食の安全・安心も薬と同じくらい重要で、薬剤師は薬だけでなく食を通じて、県民の健康な生活を守っています。

これまで保健所や万代庁舎、県立病院で勤務し、その時々積み重ねが三好保健所での業務に活かしています。薬剤師として県職員として、医療分野のみならず全分野の間と共に関わることが、徳島県職員の一番の魅力です。



上畑 健太 / Uchata Kenta

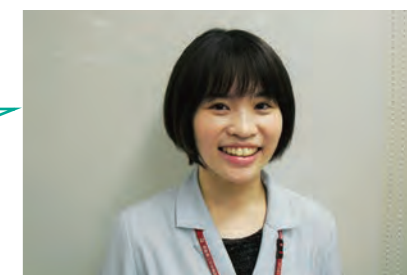
西部総合県民局保健福祉環境部<三好保健所> 主任
平成21年度入庁

- 〔所属歴〕
- 平成21年度：西部総合県民局保健福祉環境部<美馬保健所>
 - 平成25年度：環境管理課
 - 平成29年度：三好病院
 - 令和元年度：総合政策課
 - 令和3年度：西部総合県民局保健福祉環境部<三好保健所>

INTERVIEW 04

安全安心で良質な医療提供に携わることが誇り

現在は、主に調剤業務や病棟業務、また無菌調製やNSTの一人としての業務を担当しています。具体的には検査値や病状、服用状況等を踏まえ、処方されている薬が適切かどうかを確認し服薬指導を行ったり、患者さんからの訴えや症状の程度に応じて主治医に相談や提案を行ったりしています。薬の専門家として医師や看護師などの他職種から意見が求められた際に薬学的な提案ができたときや、処方提案などで関わった患者さんが元気になって退院される姿を見るたびに、病院薬剤師として働くことへのやりがいを感じています。自分たちの判断が直接患者さんの命や健康に繋がる点や確かな知識とスピード、正確性が求められる点は難しさと責任感が伴いますが、安全安心で良質な医療の提供に携われるという点において誇りを持てる仕事だと考えています。



並川 恵 / Namikawa Megumi

中央病院 主任主事
平成30年度入庁

- 〔所属歴〕
- 平成30年度：東部保健福祉局<徳島保健所>
 - 令和2年度：中央病院

県立3病院は、県民医療の最後の砦

県内3箇所の県立病院は、県民医療の最後の砦となることを理念に、良質な医療の提供に努めています。その中で薬剤師は、調剤、無菌調製、病棟業務など様々な業務を担っています。また、緩和ケア、NST、ICT、ESST、糖尿病対策支援といった各種チーム医療に参画し、専門性の高い医療の提供にも関わっています。さらに、外来抗がん剤投与患者に対して副作用の問診や支持療法の提案を行う薬剤師外来業務など、薬剤師の活躍の場はますます広がっています。



▲ 調剤業務

中央病院

薬剤師

徳島県の薬剤師職について教えて！

徳島県の「薬剤師職」ならではの魅力は何ですか？



薬事・環境・食品関連の許可や監視といった行政分野や、各種検査・研究、さらには「病院薬剤師」としての勤務もあり、多岐にわたる分野を担当しています。さまざまな経験をして、自分に適した分野を見つけることができます。行政分野では県民が望む安全・安心の確保を行い、病院では県民の健康保持のため安全で良質な医療を提供する、とてもやりがいのある仕事をしています。

人事異動について教えてください。



主に、保健所、保健製薬環境センター、県立病院に配属されます。このほか、万代庁舎の薬事部門、環境部門、食品部門などへの配属もあります。人事異動サイクルは2～4年が基本ですが、希望等によってはさらに長くなる場合もあります。なお、人事異動については、必ずしも希望どおりになるとは限りませんが、異動先の希望を伝える機会を設けています。

徳島県の薬剤師職について教えて！

給与について教えてください。



保健所や県立病院で勤務する場合、初任給は月額213,500円(大学6卒)です。職務内容によっては、月額8,000円程度の加算がある場合があります。

研修体制や資格取得支援、研究発表等の取組みはありますか？



他県で開催される専門研修や、国立保健医療科学院などの公衆衛生専門機関での研修会に参加することができます。また、研究発表では、それぞれ担当する業務について所属する学会などで発表をしています。病院においては、若手職員に対して、専門・認定薬剤師を取得するためのバックアップを行っています。

もっと「薬剤師職」について知りたい！



徳島県職員採用ホームページでも、職務の内容や先輩職員の声を紹介しています！



公務員試験

薬剤師職の業務に関する問合せ

徳島県保健福祉部保健福祉政策課
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁2階
TEL.088-621-2172 FAX.088-621-2839
✉ hokenfukushiseisakuka@pref.tokushima.jp

採用に関する情報・問合せ

徳島県職員採用ホームページ
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/saiyou/>



徳島県経営戦略部人事課
〒770-8570 徳島市万代町1丁目1番地 徳島県庁3階
TEL.088-621-2358 FAX.088-621-2825
✉ jinjika@pref.tokushima.jp

※掲載内容は、令和4年1月現在のものです。